

持続可能な天然ゴムのためのプラットフォーム「GPSNR」に加盟

住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役 執行役員社長：清水和志）は7月25日、「持続可能な天然ゴムのためのグローバルプラットフォーム（GPSNR[※]）」に加盟しました。



GPSNRは、タイヤメーカーや自動車メーカー、商社など天然ゴムを取り扱う企業が参画して2018年10月に設立された国際的なプラットフォームです。現在、GPSNRは200以上の会員で構成されており、世界の天然ゴム需要の55%以上を占めています。会員各社は社会・環境・経済の各観点から、持続可能な天然ゴムのバリューチェーンの維持・向上に努めています。

当社グループは、世界トップシェアを誇る自動車用防振ゴムをはじめ、幅広い用途向けに、防振ゴムやホース、事務機器向け精密部品、免制震デバイスなどのさまざまなゴム製品を製造・販売しています。当社グループがグローバルで使用している原料ゴムは主なもので十数種類あり、このうち天然ゴムだけで4割以上を占めます。高品質な製品を将来にわたって安定的に供給するためにも、天然ゴムの持続可能な調達が不可欠です。

※ Global Platform for Sustainable Natural Rubber

天然ゴムは70%がタイヤ向けに消費される一方で、その生産量の85%が小規模農家によって支えられています。環境面では森林破壊・資源管理・生物多様性の喪失、社会面では労働者の人権・ジェンダーギャップ・土地の争奪、経済面では低賃金・低価格など、多くの問題を抱えているのが現状です。こういった背景を踏まえ、当社グループは、天然ゴムのトレーサビリティや調達を持続可能性を確保していくためにも、GPSNRのポリシーに賛同し、加盟することが必要と判断しました。

当社グループは、「人・社会・地球の安全・快適・環境に貢献する企業」を目指すべき企業像に掲げ、サステナビリティ経営を進めています。あらゆるステークホルダーから信頼・支持される企業への変革を図り、社会課題解決に対する責任を着実に果たしてまいります。

■ GPSNR

<https://sustainablenaturalrubber.org/>

■ GPSNR 会員一覧

<https://sustainablenaturalrubber.org/our-members/>

■ 「持続可能な天然ゴム調達」に向けた当社グループの取り組み

<https://www.sumitomoriko.co.jp/csr/portal/supplychain/approach.html>

<https://www.sumitomoriko.co.jp/csr/portal/supplychain/archive2018.html>

以 上

----- 住友理工について -----

住友理工は1929年に創業し、名古屋市中村区に本社を置くモノづくり企業です。2014年に東海ゴム工業から社名を変更しました。自動車（モビリティ）分野では、振動を制御する世界トップシェアの防振ゴムのほか、ゴム・樹脂ホースや、ウレタン製の製造音品・内装品を製造。自動車部品の開発で培った技術を生かし、インフラ・住環境、エレクトロニクス、ヘルスケアの各分野でも事業を展開しています。世界20ヶ国以上に広がるグローバルネットワークを活用して、人・社会・地球の安全・快適・環境に貢献する“Global Excellent Manufacturing Company”を目指しています。

リリースに関するお問い合わせ先
住友理工株式会社

広報IR部 / 〒450-6316 名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋
tel 052-571-0259 e-mail product.info@jp.sumitomoriko.com <https://www.sumitomoriko.co.jp/>